



## Firebird VII Reverse

63~65年の間に生産されたオリジナル・リバースのファイアーバードは、I、III、V、VIIとすべてのラインナップがヒストリック・コレクションで復刻された。このVIIは、3ピックアップ、テラックス・ヴァイブローラを備えた最上級仕様だ。ギブソンの中でも群を抜く個性派モデルが最高の技術力で実に忠実に蘇ったのである。

**SPEC** ●ボディ：マホガニー ●ネック：9フレイ・ラミネイト・スルー・ネック ●指板：エポニ ●ピックアップ：ミニ・ハムバッキング×3 ●コントロール：2ボリューム、2トーン、3ウェイPUセレクター・スイッチ ●カラー：ビンテージ・サンバースト（※注カラー：ボラリス・ホワイト、フェイデッド・チェリー、TVイエロー、インバーネス・グリーン、エンパー・レッド、カーディナル・レッド、ケリー・グリーン、ヒューザー・ボリ、シルバー・ミスト・ボリ、ゴールデン・ミスト・ボリ、フロスト・ブルー）

# Designer Series

斬新なアイデアを満載したファイアーバードVII、そしてコリーナ・フライングVというギブソン史の中でもひと際目立つモデルも堂々の復刻。

ネック・ジョイント部、コリーナ材の独特の質感が見事だ。



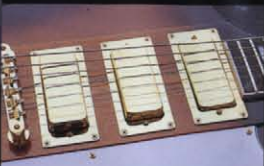
ブリッジ部分の裏面。弦は裏通しするようになっている。



オリジナル・フライングVを復元するゴールドのプレートが光る。



ファイアーバードだけのオリジナル・パーツのひとつであるバンジョー・スタイルのヘッド。



このミニ・ハムバッキングもファイアーバードだけのオリジナル・パーツ。最高グレードであるVIIには3基が搭載される。



ゴールドに輝くテラックス・ヴァイブローラもオリジナルどおりにリイシューされた。



## ES Series

定番モデルとして世界中のギタリストに愛されているES-335。ヒストリック・コレクションの手により、伝説の初期仕様が鮮やかに登場。

スモール・ブロック・インレイが復刻。



初期の最大の特徴がこのロング・ピックガード。ブリッジ部までを覆うように伸びている。

ジョイント部の仕上げも実に見事だ。

## 1959 ES-335 Dot Reissue

98年ウィンターNAMMで発表されたヒストリック・コレクションのES-335。この58年製モデルは、ロング・ピックガード、ドット・インレイという58~59年まで生産されたオリジナルの335の仕様を復刻したものだ。センター・ブロック入りのシンライン・ボディ、ストップ・テイルピースなどの要素から生まれる上品なトーンが歴史を超えて蘇った。

**SPEC** ●ボディ：メイプル ●ネック：マホガニー ●指板：ローズウッド ●ピックアップ：57クラシック（フロント/リア） ●コントロール：2ボリューム、2トーン、3ウェイPUセレクター・スイッチ ●カラー：アンティーク・ナチュラル、ヴィンテージ・サンバースト、フェイデッド・チェリー

## 1963 ES-335 Block Reissue

335は、60年にショート・ピックガードが採用され、62年にはスモール・ブロック・インレイというスタイルに仕様変更となる。このような60年代中期の335を愛用しているプロ・ギタリストは非常に多い。ヒストリック・コレクションではES-345もラインナップ。

**SPEC** ●ボディ：メイプル ●ネック：マホガニー ●指板：ローズウッド ●ピックアップ：57クラシック（フロント/リア） ●コントロール：2ボリューム、2トーン、3ウェイPUセレクター・スイッチ ●カラー：フェイデッド・チェリー、アンティーク・ナチュラル、ヴィンテージ・サンバースト

